

地域がん医療薬剤師養成基礎講座

第3回

がん薬物療法研究討論会

日時 平成26年3月1日(土) 13:00~16:35

場所 札幌全日空ホテル 3階 鳳の間
札幌市中央区北3条西1丁目2番地9

定員 150名 ※北海道医療大学認定薬剤師研修制度認定研修

参加
無料



《プログラム》 総合進行：唯野 貢司（北海道医療大学 薬学部）

- 開会あいさつ
13:00～13:05 北海道医療大学 薬学部長 和田 啓爾（予定）

1部：研究紹介

- 研究紹介 [Part 1]
13:05～13:55

座長／・井藤 達也（札幌社会保険総合病院 薬剤部）
・唯野 貢司（北海道医療大学 薬学部）

- 総合討論 [Part 1]
13:55～14:10

- ①「悪性神経膠腫治療薬テモゾロミド投与におけるシステムの構築と薬剤師の関与」
—— 中村記念病院 薬剤部 勝田 未来
- ②「がん化学療法レジメン管理における薬剤師の関与に対する検討」
—— 釧路赤十字病院 薬剤部 元木 孝
- ③「市立釧路総合病院におけるがん薬物療法の管理方法の変更とその効果について」
—— 市立釧路総合病院 薬局 鎌沢 弦
- ④「お薬手帳を活用したがん薬物療法連携ツールの作成と運用の試み」
—— NTT東日本札幌病院 薬剤科 浅野 順治
- ⑤「当院における『最期の化学療法から死までの期間』に関する調査報告
-緩和ケアにおける質の検討-」
—— 釧路労災病院 薬剤部 梶原 徹

- 研究紹介 [Part 2]
14:15～15:05

座長／・後藤 仁和（市立札幌病院 薬剤部）
・小林 道也（北海道医療大学 薬学部）

- 総合討論 [Part 2]
15:05～15:20

- ①「オキサリプラチニン起因性末梢神経障害の発現状況
および累積投与量が及ぼす影響 第2報」
—— 北海道消化器科病院 薬剤科 鈴木 直哉
- ②「デノスマブ投与患者における低カルシウム血症の発現状況
～ゾレドロン酸治療歴の有無による比較～」
—— KKR札幌医療センター 薬剤科 畠山 智明
- ③「ゲムシタビン単独療法における制吐剤変更による副作用発現状況の変化」
—— 札幌厚生病院 薬剤部 村中 一大
- ④「がん化学療法施行時の好中球減少に対するアプレビタントの影響」
—— 手稲渓仁会病院 薬剤部 山崎 将英
- ⑤「精巣腫瘍に対するBEP療法後の骨髄抑制予測因子探索」
—— 北海道がんセンター 薬剤科 高田 慎也

※休憩 15:20～15:30

2部：特別講演 / 共催：日本薬学会 北海道支部

- 特別講演
15:30～16:30

座長／・齊藤 浩司（北海道医療大学 薬学部）

「外来化学療法の安全対策について考える」

—— 明治薬科大学 教授（日本臨床腫瘍薬学会 理事長）遠藤 一司

- 閉会あいさつ
16:30～16:35 北海道医療大学大学院 薬学研究科長 平藤 雅彦（予定）

※都合により変更となる場合がございます。

お申し込み・お問い合わせ

本学「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」ホームページからお申し込みください。

<http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~gakumu/gp/ganpro/>

「地域がん医療薬剤師養成基礎講座」申込フォームより必要事項をご記入の上、送信してください。

※お申し込み後、一週間経過してもメール返信がない場合は、事務局までご連絡ください。

主催



北海道医療大学

Health Sciences University of Hokkaido

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン事務局

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757

TEL. 0133-23-1211 (内線2143) E-mail. ganpro@hoku-iryo-u.ac.jp